

アップル iPod nano

7点 濱一輝氏 中高域が張り出した、アメリカっぽい派手な音。同じメーカーでこうも違うものかと言うほどshuffleに比べて格段に音が良い。音抜けも良く、音像が前に来る感じで立体感が心地よい。

8点 森本浪花音響計画 iPodとほぼ同じく好印象。素直な特性を示しているようだ。アウトプットレベルは大きい。(2.2dB)

アップル iPod shuffle

4点 濱一輝氏 パツと聴きはすごく良い。質感もいい。良く言えば明るい音、悪く言えば中高域が出すぎた感じ。長時間聴くには疲れる。極めてシンプル設計なので、割り切って聴く人向き。

6.5点 森本浪花音響計画 音の広がり、奥行き感がやや不足気味。iPodファミリーの中では、音のグレードが低いように感じる。ただアウトプットレベルは大きい。(2.0dB)

ソニー NW-E407

9点 濱一輝氏 全体的に抜けの良い音。携帯音楽プレーヤーによく見られがちなイヤらしい高域が見事なほど自然にまとまって、とても聴きやすいのは流石だろう。小さいイコール音が悪いという定説を覆している。

5点 森本浪花音響計画 イコライザーがOFFでも低域(150Hz以下)が持ち上がった特性を示した。アウトプットレベルは小さくインピーダンスの高いイヤホンやヘッドホンでは十分な音圧レベルは得られないだろう。(5.3dB)

オリンパス m:robe MR-F20

7点 濱一輝氏 中高域に独特の透明感みたいなものを感じる。音の広がり感も独特で悪くないが、それが仇となって音像をややぼけさせてしまう。好き嫌いの分かれてしまうところだろう。

6.5点 森本浪花音響計画 低域、高域がやや不足気味な印象はあるが、全体的には聴きやすい音質。アウトプットレベルは平均的だった。(3.5dB)

ケンウッド HD20GA7

10点 濱一輝氏 単純に音がいい。さすがオーディオメーカーといった感じで、他とは一味違う。楽器一つひとつの艶が生々しく聴こえてくる。オーディオ再生系のアンプだけでなく、イヤホンとの相性などもかなり研究し尽くしている。音は古くさいコトコトのMP3の音色だが、とにかく安心して聴けるのがいい。

6点 森本浪花音響計画 ダイナミックレンジは広く臨場感も十分だが、高域の違和感がやや耳につく。アウトプットレベルは平均的。(4.1dB)

アップル iPod

8点 濱一輝氏 派手というより、元気な明るい音色。奥行き感があり音像もしっかりしている。高域も芯があってシャキッとしている。長時間聴いても疲れな印象だ。

8点 森本浪花音響計画 イヤホン、スピーカでの聴感評価ではダイナミックレンジが広く、奥行き感も十分。アウトプットレベルは評価した17機種の中で最大だった。(2.2dB)

アドテック mpio FY500


3点 濱一輝氏 音楽が全体的に軽く聴こえてしまう。低域がしっかりと聴こえるのに比べ、中高域が薄っぺらい印象。いわば雑な音に聴こえる。データと言う観点から分析して音を削ったという印象で、奥行き感や透明感に乏しい。

6点 森本浪花音響計画 高域がやや持ち上がった感じで、大きな音量では耳が痛い。アウトプットレベルは高い。(3.4dB)

本当にいい音の
音質の専門家が人気

ESPミュージカルアカデミー
濱一輝氏

ESPミュージカルアカデミー音響アーティスト科学科長。同校で若手音響エンジニアの育成に務める傍ら、レコーディングやライブでのPAエンジニアとしても活躍している。ドラマーでもある。



日本ビクター XA-MP101

8点 濱一輝氏 音全体に奥行き感や広がりを感じる。気持ちいいが、妙にリアル過ぎて、削られた出音のように聴こえてしまう。でもこの透明感は悪くはない。あくまでもイヤホンで聴くだけなら、これで良いのかもしれない。

6.5点 森本浪花音響計画 落ち着いた印象の音質。低域がやや不足気味な感があるがダイナミックレンジの狭さは感じない。(3.4dB)

東芝 gigabeat X30

6点 濱一輝氏 中高域に少しザラツキ感がある。あくまでも音楽を忠実に再現しているという感じで、楽器の一つひとつがしっかり聴こえる。押し強さはあるが忠実再生分、やや古くさい感じを受ける。でもそれだけ安心して聴ける。

7点 森本浪花音響計画 高域にややザラついた感じがあるが、レンジは広く、奥行きも十分感じられる印象。(3.7dB)

パーテックス リンク IAUDIO5

6点 濱一輝氏 中低域に特徴があり、バスドラやベースなど低域がしっかり締まって聴こえる。ただ残念なことに高域がシャカシャカと薄いつきに聴こえてしまう。ドンシャリ派の人には良いかもしれない。

5.5点 森本浪花音響計画 聴感評価では低域がやや持ち上がる傾向が見られ、レンジが狭い。(3.4dB)

クリエイティブ Zen nano Plus

4点 濱一輝氏 中域がしっかり出ている半面、高域がまったような印象を受ける。奥行きも広がりも感じられない。俗に言うラジオの音のような帯域の狭い音色に感じてしまう。

4点 森本浪花音響計画 Zen Neonと同じく音がこもった印象。アウトプットレベルはやや小さめ。(3.5dB)

プレーヤーはどれ?
17モデルをチェック!!

森本浪花音響計画

有名コンサートホールの音響設計などで数多くの実績を持つ有力音響コンサルタム会社。過去に本誌と共同で行ったMP3プレーヤーの音質テストの結果が同社のWebサイトに公開されている。



アイリバー H10 Jr

5点 濱一輝氏 ウルトラスペースや低域が安定しているせいか、割りと安心して聴ける。イコライザーは低域の説得力みたいなのを感じる。

5.5点 森本浪花音響計画 音の分離が悪く、すべての音が一塊になった印象を受ける。アウトプットレベルは平均的。(3.1dB)

松下電器産業 SV-SD100V

9点 濱一輝氏 ガッツがあり説得力のある音というか、とにかく低音がしっかりしたパンチのある音。中低域の存在感があってボーカルもしっかり聴こえる。高域のしっとりとした透明感のある音が少しわざとらしい感じも。

4.5点 森本浪花音響計画 聴感評価では高域が持ち上がった感じで全体のバランスが悪い。聴き疲れのする音。(36.7dB)

AVC テクノロジー SN-M600

4点 濱一輝氏 中高域がブーストされたような印象。全体的なバランスは悪くはないが、何故か高域が妙に機械っぽく聴こえてしまう。音楽的な艶が無い。

6点 森本浪花音響計画 低域が落ちてきているようで、ダイナミックレンジがやや狭く感じられるが、長時間聴いても疲れな音。(3.3dB)

クリエイティブ Zen Neon

6点 濱一輝氏 割とおとなしい音質ではあるが、中低域もしっかりしていて心地よい。ただ高域が低域のそれに比べると艶が足りない印象で惜しい感じがする。

4点 森本浪花音響計画 付属のイヤホンで聴くと、音がこもって明瞭度が悪いが、スピーカに接続して聴けば悪くない。付属イヤホンの特性に音質が左右されているようだ。(3.2dB)

アイリバー T10

4点 濱一輝氏 中域はしっかりと出ているが、音楽としての艶的なものが今一つ欠けている。高域もちょっと薄っぺらい。

7.5点 森本浪花音響計画 レンジが広く、締まったタイトな低音を聴ける。H10Jrと同じメーカーだが、音の作りが全く違う。(3.1dB)

シャープ MP-A100

4点 濱一輝氏 中高域の分解能が低いのか、音が荒い印象を受けた。俗に言う中高域のザラついた感じの音色に聴こえてしまう。長時間聴くにはちょっと辛い。

6点 森本浪花音響計画 ダイナミックレンジは広い。奥行き感にやや欠けるが悪い印象ではない。アウトプットレベルが評価機の中で最も小さかった。(3.3dB)

評価の方法

音質評価は2人の専門家(機関)に依頼した。携帯音楽プレーヤーに入れた評価用の楽曲を聴いてもらい、音質の良し悪しをチェックした。森本浪花音響計画にはこの聴感テストに加え、音響測定機器を使って音質データの測定も依頼した。測定したのは①63Hz~16kHzの周波数におけるレベルの変動幅②アウトプットレベルの2点。レベルの変動幅は値が小さいほど原音に忠実な音が再現されていることを意味し、同社の評価コメントの最後に数値を記載した(3dB以内が許容範囲)。一方のアウトプットレベルは、外部スピーカなどに接続した際にどれだけ迫力ある音を出力できるかを示す指標で、大きいほど良いとされる。なお評価に使用した楽曲はすべてMP3(ビットレート128kbps)形式とし、ファイル形式の違いによる音質の差が出ないようにした。また評価の際にはイコライザーをOFF、イヤホンは付属のものを使った。